

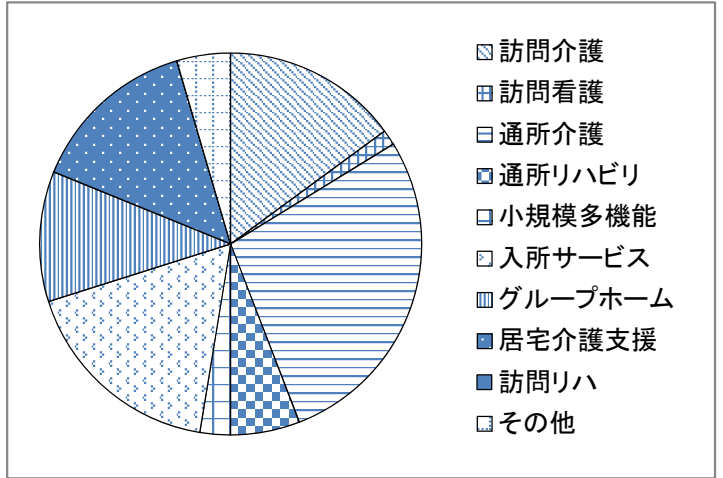
H25年度東近江介護サービス事業者協議会 総会記念講演会アンケート集計結果

【6/10「新しい認知症ケア」 三好春樹氏】

回答者154人(回答率63%)

1. あなたの従事している事業についてお答えください。

訪問介護	23	人
訪問看護	2	人
通所介護	43	人
通所リハビリ	9	人
小規模多機能	4	人
入所サービス	27	人
グループホーム	17	人
居宅介護支援	22	人
訪問リハ	0	人
その他	7	人



2. 今回の研修であなたが感じられたこと、学ばれたことをお答えください。

身近な話で頭にスーッと入ってきた。また聞きたい。

介護・医療、各々の考え方があり、ケアマネとして両方の立場で仕事ができるようになりたい。

認知症の方への接し方、呼び止め方が分かった。役立てた。

経験を通した話が伺えてよかった。

「言葉かけ」の大切さが一層勉強になった。

介護の深さ・楽しさを改めて感じる事ができた。

あくまで老人が主体である介護が大切である。

介護拒否の人は自分が否定されていると感じているので、一方的でない関係で接することを学んだ。

当たり前に使っていた言葉や介護方法も違っていた。現場で活用できるよう頑張りたい。

介護には個性性が大事である。

介護は人生に関わる仕事であり忘れずにいたい。

利用者自身が「自分らしい生活」ができるよう知識や技術を活用する。医療とは異なる介護の本質を学べた。

病院と生活の両方を知るナースとして複雑な気持ちになりました。どのように関わるか考えたい。

医療(急性期)は言われている通りですが、少しは改善されてきていると思います。

隣との話し合いやクイズ形式などの進行で、緊張感なくできた。前向きに介護の仕事をしていこうと思った。

話を聞いて実行できるのか不安です。レベルの高さを感じた。

私自身の心のケアができ、見方が変わるような気がした。

日頃感じていることが聞けてとても共感できた。できていなかったことを反省し頑張って行きたい。

自分中心の介護でなく、介護される人の介護者になりたい。

お客様にもう少し近くで楽しんでもらえるような時間を持ちたい。

その場仕事の対応でなく、その行動の理由を考え、深く掘り下げるのが大事。

介護は、その人の世界に入り込み、本心を聞けるよう振り返られ関わることを学んだ。

介護の主人公は老人という言葉が心に響いた。

難しくあまり理解できなかった。勉強して改めて聞きたい。

認知症の人と接するには自分の方から心を開いていくのだと思いました。

介護を見る方向を変えることが自分にプラスになっていくのだと思った。

今までやってきたことに自信ができました。

発想の転換をしなければならないと思った。

利用者のこれまでの人生や持たれている病気の知識も勉強しなければ良い介護は出来ないことを学んだ。

個々の人生の中で一番充実していた頃に戻るということがわかり、これから生かして行きたい。

人間関係を崩してまで介護でやらないといけないことはない。

利用者に「居たい」と感じてもらえるような場所にしたい。

現場で疑問に思うことがいろいろあったが、少しは解けたように思った。

利用者さんに温かく、敬意をもって接することができそうです。

認知症を見る認識が変わった。ケアはまず自分の認識から始まることを知った。

たくさんのキーワードがありました。早速内容を振り返り実践につなげたい。

仕事で困ったことが事例として取り上げられ大変参考になりよかった。

患者としてとらえず、その人個人・人生という視点を持てたことが良かった。

一人ひとりの生活・主体性を手作りする事が介護職の目指すべき姿だと感じた。素晴らしい講演でした。

3. 今後の研修会で希望するテーマがあれば具体的にご記入ください。

難病

薬のいらない介護

講演で学んだことを他施設職員と話し合いたい

介護保険制度、ターミナルケア

認知症への対応の仕方、実践的なケア

介護技術

レクレーション

移乗・入浴など介護の仕方をわかりやすく

事例による介護でどう対応するのか教えてほしい。

介護者に対するケアや講演等

ストレス解消法・リフレッシュ法・腰痛予防法

現場介護

改正介護保険法、福祉用具

職員関係の研修

同じ講師の連続した研修会

施設サービス計画の作り方

身体拘束

相談員の仕事(相談員は何をすべきか)

職員指導の具体的手法

新人教育

認知症介護予防

小規模多機能の実践例

ターミナルになりゆくグループホームのあり方

4. その他当協議会等に対する要望・意見などご自由にご記入ください。

大変楽しい講演をありがとうございました。職場で活用してみます。

介護者に対するケアや、対応の講習をしてもらいたいです。

今回のような楽しい講演をお願いします。